

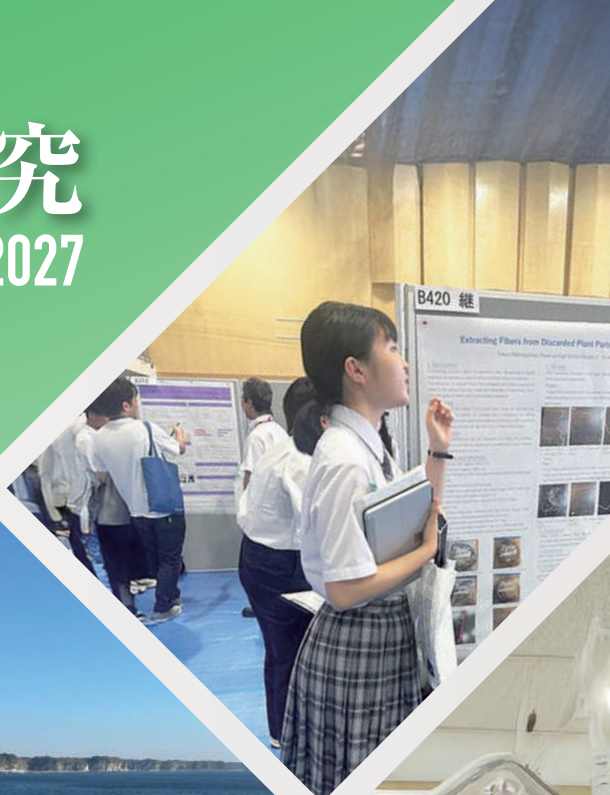


戸山 知の探究

School Guide 2027

進学指導重点校 / スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校
チーム・メディカル (TM) 指定校
GE-NET20

東京都立 戸山高等学校
Tokyo Metropolitan Toyama High School



教育理念



ごあいさつ

東京都立戸山高等学校長
石崎 規生

戸山高等学校が目指すのは、自主性と創造性にあふれ、幅広い教養を身に付け、国際社会に貢献できるリーダーの育成です。

現代は、地球規模の気候変動や AI 技術の進展、グローバル化などにより、変化が激しく予測困難な時代とされています。自然科学のみならず人文・社会科学を含めた多様な「知」の創造と、「総合知」の形成が求められています。本校は「知の探究」を掲げ、各教科での学びを実社会の課題発見・解決に生かすため、教科横断的な学習を通して、生徒が自ら課題を設定し、調査・研究し、発表する取組を行っています。このため、本校の教育課程は文理に偏らず、幅広い教養を育むことを目的として編成されており、社会の変化に柔軟に対応できる力を育成するとともに、難関国公立大学への進学にも対応したカリキュラムとなっています。

本校が都立高校として初めて文部科学省の指定を受け、今日に至る「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」、および東京都教育委員会が指定する医学部医学科進学を志す生徒を支援する「チーム・メディカル (TM)」、さらに東京グローバル人材育成指針に基づく先進的な取組である「Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20」の三つの事業は、「知の探究」の深化につながる本校の特色ある取組です。さらに、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業では、新たなステップとして教育課程や海外交流事業の一部を見直し、生徒一人一人の主体的な学びを、これまで以上に支援していきます。

本校の魅力は、歴史と伝統、自主自立の精神を発揮できる環境、優れたカリキュラムと指導力を備えた教員、進学指導重点校として長年培われてきた指導のノウハウや実績など、多岐にわたりますが、最大の魅力は本校に集う生徒一人一人にあります。多様性に富み可能性にあふれる生徒たちが、理想に向かう多感な時期に切磋琢磨し、互いを認め合い、高め合う環境があります。学習・部活動・学校行事などあらゆる面で、自分のやりたいことに全力で取り組みながら、総合的な人間力を高めて成長していきます。そして、こうした経験を共にした仲間は、皆さんにとって生涯の宝物となるでしょう。

本校は創立以来、139 年の歴史と伝統を有し、卒業生は様々な分野で活躍し、社会に貢献しています。皆さんもその一員として、自信と誇りをもって日々を送り、共に成長していきましょう。

スクール・ミッション

「自主的・創造的精神にみちた国家及び社会の有為な形成者を育成する」
教育目標を通し、探究活動による深い学びを実践し、創造力とリーダーシップをもつ総合的な人間力を育みます。さらに、幅広い教養を身に付け、リーダーとして国際社会に貢献できる人材を育成します。



幅広い教養を身に付け、深い学びを实践する「知の探究」

1年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
科目名	現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		公共		数学Ⅰ		数学Ⅱ		数学A		数学探究*4	生物基礎		地学基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		芸術*1		知の探究Ⅰ*2		総合的な探究の時間*3		HR	
単位	2		3		2		2		2		2		1	2		1	2	2		3		1	3		2		2		2		1					

2年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37		
科目名	論理国語		古典探究		世界史探究		日本史探究		数学Ⅱ			数学B		数学C		物理基礎			化学基礎			体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		家庭基礎		情報探究*4		知の探究Ⅱ*2		H R		自由選択*5	
単位	2		3		2		2		3			2		1		3			3			2		1		3		2		2		1		2		1		2	

3年

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
	必修												必修選択														自由選択										H R
科目名	論理 国語	政治・ 経済	体育	英語 コミュニケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	知の 探究Ⅲ *2	文系古文 文系漢文		2科目選択										自由選択																		
							数学Ⅲ																														
単位	2		2		2		4		2		1		5			8											2～10										

必修
世界史演習Ⅰ
日本史演習Ⅰ
地理演習
数学演習α・β
物理
化学
生物
地学
英語コミュニケーションⅡプラス

各2単位
現代文演習
古文演習
理系古典
世界史演習Ⅱ
日本史演習Ⅱ
地理探究
倫理
公民演習
数学演習α・β・γ
数学C演習
物理演習
生物演習
音楽Ⅱ
美術Ⅱ
書道Ⅱ
英語コミュニケーションⅢプラス

各1単位
物理基礎演習
化学基礎演習
生物基礎演習
地学基礎演習
情報演習

各2単位
ドイツ語
フランス語

- *1 「芸術」は「音楽Ⅰ」・「美術Ⅰ」・「書道Ⅰ」から選択。
 *2 「知の探究Ⅰ」2単位、「知の探究Ⅱ」2単位、「知の探究Ⅲ」1単位は「総合的な探究の時間」の代替とする。
 *3 「人間と社会」は「総合的な探究の時間」により実施する。
 *4 「情報Ⅰ」は、「数学探究」1単位、「情報探究」1単位により代替とする。
 *5 自由選択は、1科目のみ選択できる。



物理「静止摩擦係数と動摩擦係数の測定」



「オンライン英会話」



化学「中和滴定」

進路 難関国立大学（東大・京大・一橋大・東京科学大（旧東工大）・国公立医学部

2026年3月 大学合格者数

大学名	2025年度			2024年度			2023年度			大学名	2025年度			2024年度			2023年度		
	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計		現役	既卒	合計	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
北海道	6	2	8	7	2	9	11	4	15	早稲田	76	12	88	87	16	103	73	10	83
東北	10	2	12	5	1	6	5	4	9	慶應義塾	42	14	56	41	5	46	42	16	58
筑波	6	4	10	5	2	7	3	4	7	上智	46	2	48	50	8	58	35	10	45
群馬	1		1		1	1		1	1	東京理科	99	39	138	112	19	131	61	26	87
埼玉	1	1	2	3	1	4	3		3	学習院	7	1	8	5	2	7	12	1	13
千葉	5	5	10	11	2	13	12		12	明治	125	9	134	81	20	101	107	18	125
お茶の水女子	5		5	4	2	6	2	2	4	青山学院	13	1	14	21	2	23	24	3	27
電気通信	2		2	1	1	2	4	3	7	立教	50	10	60	49	8	57	44	5	49
東京	6	4	10	8	1	9	8	4	12	中央	53	7	60	41	15	56	45	10	55
東京科学(旧東工大)	11	2	13	17	1	18	6	5	11	法政	48	3	51	45	15	60	31	7	38
東京科学(旧医科歯科)				3		3	4		4	その他私立	154	71	223	155	62	217	220	76	296
東京外国語	2		2	6		6	4		4	私立大計	713	169	880	687	172	859	694	182	876
東京学芸	3		3	7		7	2		2	海外大学系	1		1	6		6			
東京海洋	2		2	3		3	2		2	旭川医科		1	1						
東京農工	12		12	8	1	9	8		8	北海道				1	1	2	1		1
一橋	8	1	9	13		13	15		15	弘前	1		1				1		1
横浜国立	10	1	11	15		15	8	1	9	山形				1		1	1		1
信州	3	2	5	2	2	4	1	2	3	東北					1	1			
静岡	1		1	1		1				筑波								1	1
富山	1		1					2	2	群馬	1		1					1	1
名古屋	3		3	2		2	2		2	東京科学(旧医科歯科)							1		1
京都	4	4	8	2	1	3	7	1	8	新潟	1		1						
大阪				2	2	4	1	1	2	信州	1	1	2		1	1			
神戸	1		1	1		1		1	1	高知				1	2	3		1	1
愛媛	1		1	2		2				愛媛	1		1	2		2			
九州	1	1	2	3		3	2		2	札幌医科		1	1						
東京都立	7		7	6	1	7	9	1	10	横浜市立	1	1					2		2
横浜国立	2	1	3							防衛医科大学校									
気象大学校		1	1	1		1				その他		1	1		2	2	4	4	8
防衛医科大学校					1	1	3		3	国公立大計	6	5	11	5	7	12	10	7	17
その他(含大学校)	9	6	15	11	6	17	15	9	24	私立大計	8	6	12	7	12	19	7	16	23
国公立大計	123	37	160	149	28	177	137	45	182	医学部医学科計	14	11	23	12	19	31	17	23	40

進路実績

現役合格過去5年間推移(難関4+国公立医学部医学科)

	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
東大	6	8	8	7	10
京大	4	2	7	3	5
一橋大	8	13	15	9	10
東京科学大(旧東工大)	11	17	6	7	6
医学部医学科	6	5	10	8	2
合計	35	45	46	34	33

進路別人数(卒業後、実際に進んだ進路別の人数)

ア 難関国立 + 国公立医学部医学科	35
イ ア以外の国公立大学	77
ウ 早稲田・慶應・上智	51
エ ウ以外の私立大学	61
オ 進学準備	80
合計	304

3年間の主な進路指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	次年度
自己を見つめ、未知の可能性を探す。													
1年	学習ガイダンス	学習状況調査	記述模試	夏期講習	HR合宿	学問調べ 難関大ガイダンス	記述模試	卒業生講演会 学習ガイダンス	共通テストチャレンジ 記述模試			学習ガイダンス	
	1年7月から2年11月まで、英数国の圧倒的な基礎力を養成。												
	*文理分けのないカリキュラムを活かして、じっくりと将来を考えていく。												
自己を知り、将来の方向性を見い出す。													
2年	学習ガイダンス	選択科目説明会	記述模試 大学見学会	夏期講習	卒業生講演会	3年選択提出 難関大ガイダンス	記述模試	学習ガイダンス	共通テストチャレンジ 記述模試			学習ガイダンス	
	受験に向けたギアチェンジ												
	*10月の3年科目選択に向けて、受験科目などを決定していく。												
自己を確立し自己実現する。													
3年	学習ガイダンス 記述模試 難関大ガイダンス	マーク模試	記述模試	夏期講習 記述模試	マーク模試 共通テスト出願	記述模試	共通プレテスト 志望校検討会	学習ガイダンス	共通テスト	私大入試 国公立前期		国公立後期	
	個々の生徒の志望に応じて、きめ細やかな指導。												
	*高い志望を維持し、共通テスト対策、個別学力試験対策を積み上げていく。												
*11月以降は演習量を増やし、12月以降は受験科目に応じた時間割を実施。													

F.K 東京大学 理科二類 2026年3月卒 文京区立第八中学校出身

「充実した高校生活」と聞いて思い浮かべるものは何ですか。

まずは充実した学習環境や授業でしょう。戸山高校の強みは、3年まで文理分けがない教養主義だと思います。先生方の面白い授業や、色々な関心を持った友達との対話の中で、あなたの興味のあることがきっと見つかるはずです。もしくは、全く新しい方向に出会えるかもしれません。

部活や行事を楽しみにしている皆さんも多いと思います。様々な活動に全力で取り組めるのが戸山の魅力の一つです。実は、その経験自体が学習にもつながります。私は部活も委員会も探究活動も、やり切ったと思うことができたからこそ、その自信をもとに大学受験に臨むことができました。進路や学習方法について、担任や教科の先生方は何度も相談に乗ってくださり、直前まで添削や激励をしてくださいました。最後まで学校に残って勉強していたクラスや部活の仲間が支えとなりました。

ぜひ戸山高校で、あなたの納得のいく高校生活を送れることを願っています。



H.A 京都大学 法学部 2026年3月卒 文京区立第六中学校出身



戸山高校の魅力は、まず、何にでも挑戦でき、そこから好きなことを見つけられるという環境があることです。私はSSHに所属していましたが、研究をしたり、理系科目・文系科目をいろいろ勉強したりしているうちに、自分は文系学部での勉強が楽しいのではないかと、法律がおもしろそうだなと思い、大学は法学部に決めました。

次に、戸山高校は自主自律の精神のもと、生徒自身による活発な活動が行われています。私は、ブラスバンド部でクラリネットを吹き、演出担当として、部員が主体となって考え、公演を作るという体験をしました。これは私の大切な一部となっています。自分たちで作り上げることは、達成感があり、ずっと思い出に残ることだと思います。

一生で一度の高校生活。戸山高校の自由な校風の中で可能性を広げてみませんか。

N.I 一橋大学 商学部 2026年3月卒 板橋区立赤塚第二中学校出身

戸山高校はとても居心地のよい学校でした。それは、行事や部活動はもちろんのこと、勉強も楽しいと思えたからです。勉強が楽しいのは、仲間とともに頑張れる環境が整っているからです。周りから勉強しろと言われることもなく、生徒一人一人が自主性を持ち、取り組んでいるのです。そのように自分からする勉強は楽しく、定着しやすいです。また、授業内容も充実しており、学校の授業をこなしていれば自然と学力がつく環境も整っています。特に英語は気づいたら苦手科目から得意科目に変わっていました。

僕には特別な才能があったわけではなく、学習塾にすら通っていませんでしたが、戸山高校での成長が難関大合格につながりました。まだ将来の見通しが立っていない方でも安心して成長でき、結果はどうあれ、振り返ったときに全てが楽しい高校生活だったと思えるところが、戸山高校の魅力です。皆さんも戸山高校で、そんな高校生活を送りませんか。



K.O 東京科学大学 理学院 2026年3月卒 中央区立日本橋中学校出身



戸山高校の一番の魅力は、何といってもその自由な校風です。部活動でも学校行事でも、自分のやりたいことに全力で取り組み、思い切り楽しむことができました。

戸山高校が自由な校風を持ちながらも高い進学実績を誇る理由は、勉強を前向きに楽しめる環境にあると思います。試験前には、友人たちと教室に残り、黒板を使って議論しながら問題を解いていました。また、先生方との距離も近く、気軽に質問や相談ができる雰囲気があります。

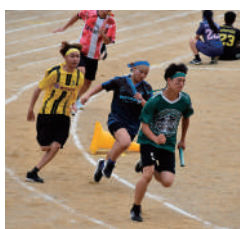
私自身、受験期には息抜きを兼ねて学校に行くこともありました。それほど、学校が居心地のよい場所だったからです。戸山高校で過ごした3年間は、学力だけでなく、人とのつながりや主体的に挑戦する姿勢を育ててくれた、かけがえのない時間でした。自由な環境の中で多くの挑戦ができたことに、今、改めて感謝しています。

R.K 群馬大学 医学部 医学科 2026年3月卒 板橋区立上板橋第二中学校出身

戸山高校では、「自主自律」の校風のもと、生徒一人ひとりが高い目標を持って学校生活を送っています。戸山高校の特徴は、進度の速い質の高い授業に加え、先生方が質問や添削に丁寧に対応してくださることです。学力を上げようと頑張ろうとする人にとっては、最高の環境だと思います。私は勉強計画を立てる際、先生にも協力してもらいながら、学力を伸ばしていくことができました。また、私はサッカー部での活動も全力で取り組み、仲間と切磋琢磨する中で、最後まで努力を続ける力を身につけました。部活と勉強の両方に全力で取り組めることも、戸山高校の魅力だと思います。私も両方に全力で取り組んだ結果、国公立医学部に合格することができました。勉強だけでなく、部活や行事にも本気で挑戦できる環境が、戸山高校にはあります。こうした3年間を通して、人としても大きく成長し楽しい時間を過ごすことができると思います。



年間行事



5月

運動会

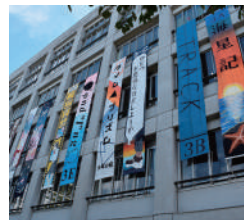
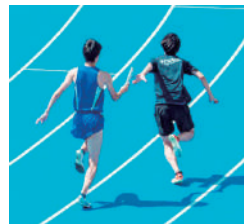
陸上競技が中心ですが、応援合戦が呼び物です。またリレーや騎馬戦、棒倒しなどが圧巻です。運動会実行委員会が企画・運営しています。



6月

新宿戸山対抗戦

70年の歴史をもつ、伝統校ならではの行事で、新宿高校との運動部を中心とした対抗戦です。両校の生徒から成る実行委員会が企画・運営しています。当日は一日中、熱気と興奮に包まれます。



9月 戸山祭

9月上旬に行われる戸山高校最大のイベント。クラス企画は、1年展示、2年演劇、3年映画です。戸山祭運営委員会が運営しています。展示は社会問題や学校生活に関する質の高い内容。演劇・映画は生徒自らが脚本・演出を手がけ、若者の心を掘り下げたものが多く、感動を呼んでいます。



April

4

1学期始業式
入学式
健康診断
生徒大会

May

5

運動会
中間考査
総合防災訓練(1年)

June

6

新宿戸山対抗戦

July

7

期末考査
1学期終業式
夏期講習
部活動合宿
SSH講演会(2年)

August

8

夏期講習
部活動合宿
SSH生徒研究成果
発表大会
2学期始業式
実力テスト(1,2年)

September

9

戸山祭
クラスマッチ(2,3年)
HR合宿(1年)

2025年度 執行委員長

執行委員会是有志で組織される大人数の委員会です。そのため、執行委員会は人数が多い分、クラス、学年を超えた交流ができる点は大きな魅力です。業務内容としては、内務・外務・庶務・会計・クラブ管理の5つの局に分かれ、それぞれ生徒会室の運営や地域交流、印刷や会計書類の処理、クラブ活動のサポートなど多岐にわたる活動を行っています。

特に、執行委員会全体で運営する生徒会主催学校説明会は約半年間の準備の末に行われます。生徒主体での運営の難しさを痛感するものの、それ以上に大きなやりがいがあります。

2025年度 新宿戦実行委員長

新宿戸山対抗戦は毎年6月初旬に行われる新宿高校と戸山高校の部活動別対抗行事で、私たち実行委員は準備から当日の運営まで、全て自分たちで行います。委員は有志で募集し、それぞれ会場部、イベント部、プロポ部に分かれて活動します。特に幹部になると、新宿高校との合同幹部会や会場である駒沢競技場の下見など、準備・運営に深く関わることができ、多くのやりがいを感じることができます。

戸山生として、これほど一致団結できる行事は他にありません。是非、実行委員として一緒にこの行事を盛り上げてみませんか？



9月

HR(ホームルーム)合宿(1年)

1年生を対象に2泊3日で行われます。
クラスで決めたテーマで討論をします。
ハイキングやレクリエーションもあり、
もり沢山です。



3月

修学旅行(2年)

京都を中心に関西方面で、3泊4日の旅行を実施
します。
修学旅行委員会が生徒の要望を取り入れて企画・
実施します。



9月

クラスマッチ
クラス対抗の球技
大会です。

11月

地学城ヶ島巡検(1年)

1年生を2クラスずつに分けて1日かけて実施
します。城ヶ島の岩場を歩き、地形や地質など
について学びます。

October

10

中間考査

November

11

地学城ヶ島巡検(1年)
S Y R S

December

12

期末考査
2学期終業式
S S H講演会(1年)
S S H講演会(2年)

January

1

3学期始業式

February

2

T S S

March

3

学年末考査
卒業式
修学旅行(2年)
クラスマッチ(1年)
校外学習(1年)
修了式
SSH校内成果発表会(1,2年)
S S H海外研修
T M活動報告会

2025年度 戸山祭運営委員長

戸山祭運営委員会はその名の通り、戸山祭に関わる幅広い仕事をこなします。運動会、新宿戸山対抗戦と同様に高校全体が力を入れる行事で、毎年100人以上の生徒が総括部、会場部、喫茶部、イベント部、表彰部、プログラム・ポスター部、装飾部、会計部の計8つの部門に分かれて業務を担当しています。それぞれの部門で求められる適性が異なるため、どんな人が入っても必ず活躍出来る場面があるはずです。

自分たちが手がけたもので戸山祭が彩られていく過程を私たちと一緒に経験し、一生に一度の高校生活をさらに楽しみませんか？是非お待ちしております。

2025年度 体育委員長

体育委員会の主な活動は、5月に行われる運動会と、10月(1年生は3月)に行われるクラスマッチの企画・運営です。これらの活動は、主に幹部と呼ばれる体育委員長、副委員長、運動会チーフ・副チーフ、クラスマッチチーフ・副チーフ、書記、会計の8人を中心に進めていきます。

是非入ってみてください！

部活動

戸山高校には、2つの特別クラブ、18の文化クラブ、18の運動クラブがあります。
毎年クラブ活動加入率は100%を超えています。



文化部

新聞部
放送部

文学部
地理歴史部
美術部
漫画研究部
写真部
囲碁将棋部
化学部
生物部
天文気象部
管弦楽部
ブラスバンド部
軽音楽部
合唱部
演劇部
競技かるた部
パソコン同好会
クイズ研究部
物理同好会

運動部

剣道部
卓球部
空手道部
水泳部
バドミントン部
男子バスケット部
女子バスケット部
男子バレー部
女子バレー部
硬式野球部
サッカー部
アメリカンフットボール部
陸上競技部
女子サッカー部
山岳部
硬式テニス部
ソフトテニス部
ダンス部



知の探究・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

「専門知」を磨き「総合知」を育む文理横断的な探究による新たな「知」の創造

～目標～

- 生徒一人ひとりが専門分野における深い学びを基盤に、3年間の「文理横断的な探究」を通して多様な専門知を融合し、新たな価値を創造する「総合知」を育みます。
- 学校設定科目「数学探究」「情報探究」を通して、データサイエンスやプログラミングの知識・技能を活用した、科学的課題解決力を育成します。

戸山高校は伝統的に「教養主義」「知の探究」を教育理念に掲げ、文理の枠を超えて幅広い学問を学び、深く考える力を育ててきました。令和8年度からは文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）「認定枠」の指定を受け、これまでの実績を最大限に活かした新しい探究プログラムを展開します。

戸山の探究



イノベーション人材の創出へ

未来の社会課題を発見し、解決に挑み続けるリーダー

知の探究 3年間の体系

本校の探究活動は、「専門知」と「総合知」の育成を柱として、3年間を通して体系的に展開します。第1・2学年では専門分野ごとの学びを深めて「専門知」を磨き、第3学年ではそれらを結集し、文理横断的な視点から社会課題の解決に取り組むことで「総合知」を育成します。



第1学年

「専門知」の基礎を育成するため、専門別の講座に分かれて探究手法を学びます。
テーマ設定や問いの立て方、情報収集の方法などの基礎を身につけ、リサーチクエスションと仮説を設定したうえで、研究計画を策定します。



第2学年

第1学年で設定したテーマに基づき、本格的な探究活動を進めます。
実験・観察、フィールドワーク、文献調査などを通して探究を深化させ、1年間の成果をポスター発表や口頭発表として校内外に発信します。



第3学年

第2学年までの成果を論文としてまとめ、探究を完成させます。
さらに第2学期には、各講座で培った専門的な知見を持ち寄り、文理横断的な視点から社会課題の解決について討議します。異なる専門の知を結びつけることで、「総合知」を育成し、より良い社会を実現する力を養います。

令和8年度 講座一覧

 日本文学・文化	 数学1（数学一般）	 生 物	 国際文化
 メディア・ジャーナリズム	 数学2（数学活用）	 地 学	 体育・スポーツ
 歴 史	 物 理	 情 報	 教育・心理・芸術・福祉
 政治・経済	 化 学	 外国語文学言語研究	 地域環境

知の探究を支える探究アドバイザー



戸山高校卒業生を中心とした大学生、大学院生が探究活動をサポートします。

- ・テーマ設定支援
- ・研究相談・助言
- ・データ分析サポート
- ・発表指導
- ・進路相談



スーパーサイエンススクール(SSH)だからこそ広がる学び

戸山高校では、校内で培った学びを社会に発信し、多様な視点から研究を磨く経験を通して主体性や課題解決力、発信力を育成しています。

各種コンテストへの挑戦

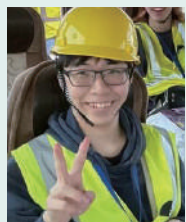
- ・物理チャレンジ
- ・化学グランプリ
- ・日本数学オリンピック など

最先端の研究や研究者と触れ合う機会の創出

- ・京都大学高大連携事業(COCOUS-R2026)
- ・Japan Super Science Fair での発表
- ・日本金属学会での発表
- ・ノーベル賞受賞者フォーラム参加

※令和8年度

卒業生からのメッセージ



2026年 3月卒

私の夢は数学者になることであり、その目標に向けて SSH への参加は大きな意味を持ちました。SSH 数学では、マチンの公式を応用した円周率の研究に取り組み、大勢の前での発表や研究報告レポートの作成まで経験しました。自ら

テーマを設定し、探究し、結果を発表する一連の過程を早期に体験できたことは貴重でした。また、フランスサイエンス研修では ITER を見学し、最先端の科学技術に触れるとともに、国際機関で働く方々の話から海外で研究に携わる姿を具体的にイメージできました。これらの経験を通して視野が広がり、進路への意識も高まりました。SSH は研究に関心のある人だけでなく、将来を考える上でも有意義だと思います。ぜひ参加して高校生活を充実したものにしてはどうでしょうか？



2026年 3月卒

私は SS 化学で廃棄される植物から繊維を取り出すことをテーマに研究を行いました。外部での発表会が多く、大学教授から専門的な助言を頂いたり、他の高校生から

刺激をもらったりすることができます。英語での研究発表や海外の高校生との交流を通して、英語での発信力にも自信ができました。他にも大学の実験を体験するなど、高校内に留まらない様々な経験をすることができました。

あなたも SSH で自分の興味のあることを自由に研究してみませんか？

国際理解

東京都教育委員会指定校：「GE-NET20」「海外学校間交流推進校」

本校は「Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20 (GE-NET20)」、「海外学校間交流推進校」の指定を受け、幅広い教養を身に付けたグローバルリーダーとして国際社会に貢献できる人材の育成を目標に掲げ、海外派遣プログラムの実施や国際理解教育の推進、外国語教育の充実など、さまざまな事業を展開しています。

海外派遣プログラム

※令和7年度の実施例であり、研修先は変更になる場合があります。

世界水準の先端技術や芸術に関する施設や講義を直接見学、聴講するとともに、これらを題材としたワークショップ等の受講や生徒間交流を通じ、教科等横断的な学びに必要な「気づき」を得ます。

アメリカ 海外派遣研修



アメリカ海外派遣研修では、コロンビア大学や国連本部、文化・歴史施設、スタートアップ企業等への訪問を行いました。「ニューヨークでの学びを生かして、東京の持続可能な都市開発を提案する」という研究テーマのもと、「ベラスポ × アートで変える東京の街」という最終成果報告発表を行いました。



<参加者の声>

ブルックリン橋、タイムズスクエア、9.11 メモリアル、国連本部など有名な地を訪れ、その歴史や成り立ちなどを詳しく学びました。現地での学生交流、企業訪問を通じて目まぐるしく変化する時代の中でどのように社会のニーズに応じていくか、またどのような人生設計をするかなど深く考える契機になりました。言葉では表しきれないほどの学びと刺激を得られた研修となりました。帰国後は、現地で得た知見を基に「イノベーション」を軸とした東京への還元策をチームで探究しました。その成果を外に向けて広く発信したことで、一連の学びを体系的にまとめ上げる貴重な経験となりました。

フランス サイエンス研修



フランスサイエンス研修では、現地のエネルギー事情について理解を深め、国際機関で働く人と意見交換をして、国際課題解決の道を探り、将来のキャリアについて考える契機となりました。



<参加者の声>

ITER（核融合実験炉）や OECD の訪問を通して、核融合をはじめとする最先端科学や国際協力の現場に直接触れる貴重な経験を得ることができました。加えて、SSH 生徒との交流により、研究や論文読解に真摯に取り組む姿勢を間近で知り、その気迫に触発されて自身も探究活動に主体的に向き合うようになりました。本研修を通して、エネルギー問題のように一国では解決できない課題に対しては、国境や立場を越えた対話と協働が不可欠であり、その基盤となる相互理解の重要性を強く実感しました。

<参加者の声>

本研修では、普段であれば関わる機会のない方々や国際機関を訪問し、世界に挑戦する姿勢を間近で学ぶことができました。これまで私は、不安にとらわれ行動をためらうことがありましたが「落ち着いている場合じゃないぞ」という言葉を胸に自らの可能性を信じて邁進したいと考えるようになりました。また、現地高校との交流では同年代でありながら多言語を自在に操る友人から大きな刺激を受けました。新たな価値観に触れ研修後も連絡をとり合う友人と出会えたこの貴重な経験を将来の糧にしていきます。

次世代リーダー育成道場

私は次世代リーダー育成道場のプログラムで、南オーストラリア州に11ヶ月間留学をしました。留学を決意したきっかけは、高校生の時にアメリカへ留学した姉の姿を見て、自分も海外で挑戦してみたいと思ったからです。留学当初は英語で話すことが怖く、クラスでも自分から話しかけることができませんでした。しかし、勇気を出して参加したサッカークラブでは、拙い英語でもチームメイトが笑顔で受け入れてくれ、試合でゴールを決めた時には一緒に喜んでくれました。その経験を通して、完璧な英語よりも、自分から挑戦し行動する姿勢が大切なのだ学びました。失敗を恐れず行動したことで自分に自信が付き、帰国後の学校生活でも以前より積極的に行動できています。そして留学で得た経験や出会いは、これからの将来につながる大切な財産だと思っています。



学校交流

※令和7年度の実施例であり、研修先は変更になる場合があります。

異文化理解を目的として、様々な国や地域の生徒を受け入れ交流を行っています。

韓国普成高校との研究交流

韓国・普成高校の生徒を本校に迎え、授業の見学や体験、および研究交流会を実施しました。終始英語でのコミュニケーションが行われ、学術的な対話だけでなく、文化交流を通じて相互理解を深める貴重な機会となりました。



台北市立建国高級中学との交流



<参加者の声>

今回の交流を通して、改めて積極的に行動することの大切さに気づくことができました。私はもともとあまり英語が得意ではないので、最初は自分の英語で通じるのか不安がとてもありましたが、勇気を持って質問してみると、みなさんとても優しく対応してくださり、お互いの文化について知ることができました。いい意味で考えすぎず、勢いで行動するということも大切だということを実感しました。

ミネルバ大学との交流



英語による研究成果発表

TSS (Toyama Science Symposium)



↑ 英語での口頭発表の様子



↑ 模型を使用して質疑応答にも対応



TSS 以外にも、校外で催される「英語による研究成果発表会」に果敢に挑戦しています。

外国語教育の充実

●オンライン英会話



●TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY) 研修



●サイエンスダイアログ

※外国人研究者による英語特別講義



チーム・メディカル (TM)

チーム・メディカル(TM)とは

東京都教育委員会の指定を受け、平成 28 年度から国公立大学の医学部医学科への進学を希望する生徒がチームを結成し、互いに切磋琢磨しながら希望の実現をめざすチーム・メディカル(TM)がスタートしました。3年間を通して医師へのキャリア教育と進学指導を組み合わせたプログラムにより、TM 部の教員が中心となって生徒の志望実現をサポートします。

<1 年次>

基本テーマ 医師という職業を知る

- ・都立病院等での体験研修の実施
- ・現役医師による講演会の実施
- ・地域の医療課題に関する調査研究
- ・基礎学力の養成と学習習慣の確立

<2 年次>

基本テーマ 大学医学部を知る

- ・大学医学部、研究所等での体験研修の実施
- ・医学研究者による講演会の実施
- ・国公立大学医学部の調査研究
- ・学力向上と模擬試験の活用

<3 年次>

基本テーマ 国公立大学医学部医学科進学対策

- ・地方国公立大学医学部説明会の実施
- ・医学部進学情報と学習ポイント指導
- ・個別出願指導(マッチング支援)
- ・志望校別面接、小論文指導



卒業生からのメッセージ

R.Y 新潟大学 医学部 医学科 2026年3月卒 町田市立つくし野中学校出身

私が戸山高校を選んだのは、学校独自の TM の活動に魅力を感じたからです。小さい頃から医師を目指していた自分にとっては、この上ないくらい素晴らしい環境でした。戸山高校で出会った友達は、勉強だけでなく部活や行事にも熱を注ぎ、その多才さを発揮していて、日々とても刺激を受けました。学校には自習室もあり、放課後勉強に打ち込むことができたことが勉強意欲をかき立ててくれました。

TM の活動では、高校生のうちから病院での体験実習や現役医師からの講演を聞けるなど、本当に貴重な体験ができます。さらに、面接練習も手厚く、自分の進路を実現できる環境にあります。TM での活動は医師へのモチベーションになる他、面接で他の受験生に優位に立てます。また、医学部志望の仲間が近くにいることで情報を共有できたり、最後まであきらめず切磋琢磨したりすることができます。

戸山高校でかけがえのない生活を送るとともに TM で有意義な経験をしてほしいです。



<国公立大医学部医学科合格者の推移> ()内の数字は、合格者のうち私立大学東京都枠

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
現役生	2	4(1)	6	5	7(1)	3(1)	8	10	5	6
既卒生	4(1)	6(1)	11	4	10(2)	5	6(1)	7	7	5
全体	6(1)	10(2)	17	9	17(3)	8(1)	14(1)	17	12	11

戸山の1日

TOYAMA GUIDE 2027



登校

授業は月曜から土曜まで行われ（土曜は年20回程度）、制服はなく、自由な服装で登校しています。



8:30 午前の授業

午前は50分授業を4時間行っています。



12:20 昼休み

教室でお弁当を食べたり、購買を利用したりと、各自思い思いに過ごします。晴れた日には、階段広場で会話を楽しんでいます。



13:05 午後の授業

午後は2時間の授業を行っています。（金曜日は3時間、土曜日は午前中のみ）



15:00 放課後

講習や部活動、自習、進路相談など、主体的に時間を過ごしています。



部活動

平日の部活動時間は約2時間。限られた時間の中で、学業と部活動を両立しています。部活動は18時まで延長可能（金曜日は19時まで）です。



20:00まで自習室開放

自習室・図書館は20時まで開放。部活動後も学びを継続できる環境があります。

月曜日～金曜日

8:25	予鈴
8:30～9:20	第1時限
9:30～10:20	第2時限
10:30～11:20	第3時限
11:30～12:20	第4時限
12:20～13:00	昼食
13:00	予鈴
13:05～13:55	第5時限
14:05～14:55	第6時限
15:05～15:55	第7時限
16:05～16:50	第8時限
16:50	下校時刻

土曜日

8:25	予鈴
8:30～9:20	第1時限
9:30～10:20	第2時限
10:30～11:20	第3時限
11:30～12:20	第4時限

沿革

明治21(1888)年	補充中学校として創立。
明治24(1891)年	共立中学校と改称。
明治27(1894)年	東京府城北尋常中学校と改称。
明治32(1899)年	東京府城北中学校と改称。
明治34(1901)年	東京府立第四中学校と改称。
昭和18(1943)年	東京都立第四中学校と改称。
昭和23(1948)年	東京都立第四新制高等学校となる。
昭和25(1950)年	東京都立戸山高等学校と改称。
平成13(2001)年	東京都進学指導重点校に指定。
平成16(2004)年	都立高校で初めてスーパーサイエンスハイスクール(S S H)に指定。
平成17(2005)年	新校舎落成記念・創立118周年記念式典挙行。
平成28(2016)年	都立高校で初めてチーム・メディカル(T M)に指定。
平成29(2017)年	創立130周年記念式典挙行。
令和 8 (2026)年	スーパーサイエンスハイスクール(S S H)認定校の指定。



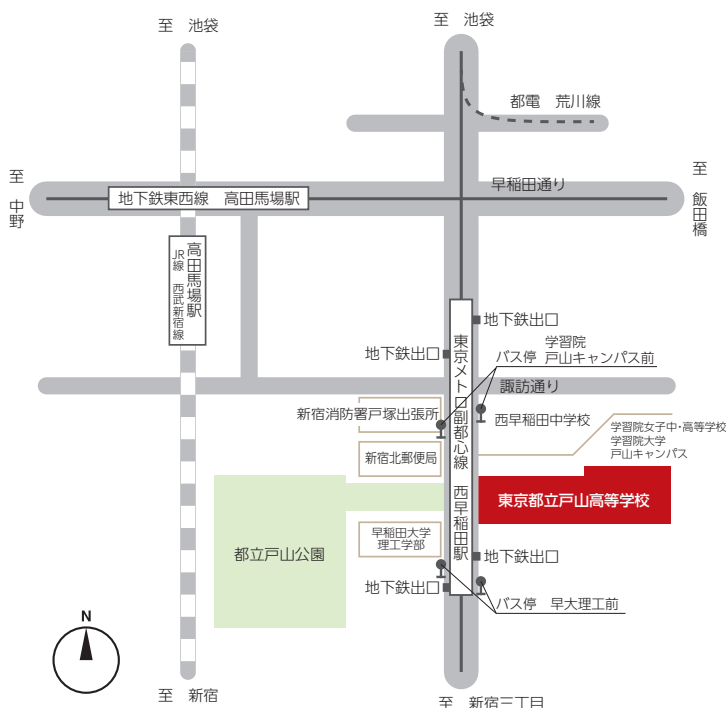
校章の由来

校章の四枚の柏葉は、四中の「四」を意味し、さらに柏は、伝統ある校風の質実剛健を象徴するものです。



戸山高校

検索



<交通案内>

- ・東京メトロ副都心線 「西早稲田」駅下車 出口3より徒歩1分
- ・JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線 「高田馬場」駅下車 徒歩13分
- ・高田馬場駅前からバス 「九段下行き(高71)」5分
「学習院戸山キャンパス前」下車すぐ
- ・都営大江戸線 「東新宿」駅下車 徒歩15分



東京都立戸山高等学校

〒162-0052 東京都新宿区戸山3-19-1
電話 03-3202-4301 FAX 03-3204-1045
<https://www.metro.ed.jp/toyama-h/>



古紙配合率70%再生紙、環境にやさしい大豆油インクを使用しています。

270

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。